



厚別区シンボルマーク

広報

あつぎべっ

2010年1月号

	12月1日現在	()は前月比
厚別区の人口	129,006人	(-36)
人口・世帯数	男 59,554人	(-31)
	女 69,452人	(-5)
	世帯数 55,113世帯	(+40)

厚別区総務企画課広聴係

〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2400 内線224~226
FAX 895-2403

厚別区民のページ



伝えたい和のこころ



厚別人

書／映画監督 菅原浩志

厚別西小学校では、昭和六十一年の開校時に設立された邦楽サークル「箏曲合奏団」のメンバーが、毎朝授業開始前の約二十分、琴の練習に打ち込んでいます。そこで十五年間、ボランティアで指導に当たっているのが橋本直美さんです。

「幼いころ、お正月に母親のお琴を家族で弾いて楽しみました。本格的に習い始めたのは、母が亡くなった二十代から」と、琴を始めたきっかけを語ります。

子どもに伝えたいこと

橋本さんは、同小の開校時教鞭を執っていました。琴に詳しいことを知った同僚が校長に掛け合い、箏曲合奏団が設立されました。違う小学校に異動して一度は指導する

立場から離れたが、後任が幼い子どもの指導に苦勞しているという話を聞き、定年退職後に指導者としての復帰を決めました。

橋本さんは、「子どもたちには、ただお琴を弾くだけではなく、『礼に始まり、礼に終わる』という日本古来から受け継がれた素晴らしいこの文化を学んでもらいたい」という思いから、あいさつの大切さ、そして心を込めた演奏を教えています。

引き継がれるこころ

「十五年も続けてこられたのは、子どもたちのおかげ。日々成長する姿を間近で見ていると、ひたむきに打ち込むことの大切さを教えられて、とてもやりがいがありました」と目を細め、子どもたち

を見つめる橋本さんですが、自宅との自動車での往復が負担となり、現在のメンバーが卒業する来年度で団の指導を退きます。「あと一年余、音楽を楽しむことや礼儀正しく学ぶ姿勢を子どもたちに伝えていきたい」と語る橋本さん。和のこころは、教え子たちへ引き継がれていきます。

生田流正派邦楽会大師範 橋本 直美

Profile (プロフィール)

はしもと・なおみ
元小学校の教員。定年退職後、ボランティアで厚別西小学校箏曲合奏団の指導に当たるほか、お琴教室を営む。北広島市在住、74歳。

※箏曲：琴を使った音楽のこと

※写真は昨年(2009年)の冬まつりの様子です。今年の内容は変更になる場合がございますので、ご了承ください。

氷の彫像

たくみ
匠の技! 氷の彫像作り
が間近で見られる!



スノーキャンドル 作り体験

キャンドル作り
の秘訣(ひそか)教えちゃ
います。



家族や友人と
冬の思い出
つくっちゃお!

冬まつり 2010

温かい...

2月6日(土)
2月7日(日)

あつべつの冬を楽しむイベント、
「新さっぽろ冬まつり」。家族や友達みんなで
楽しめるイベントです。
家に閉じこもっていないで、祭りに行こう!



ポイント

地域の人たちの 手作りのお祭り!

今年で5回目となる「新さっぽろ冬まつり」。
地域の企業、団体、学生などが企画・運営して、みんなで作りあげ
ているお祭りです。



新さっぽろ冬まつり開催情報

開催日時：2月6日(土)、7日(日)
午前10時～午後4時(スノーキャンドルは午後6時まで)
交通機関：地下鉄東西線「新さっぽろ駅」1番出口すぐ、
JR「新札幌駅」徒歩5分、バス「新札幌バスターミナル」
徒歩5分。※詳しい内容は、ホームページまたは区役所
などで配布予定のチラシをご覧ください
新さっぽろ冬まつりホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/machi/matsuri/>
詳細：新さっぽろ冬まつり実行委員会

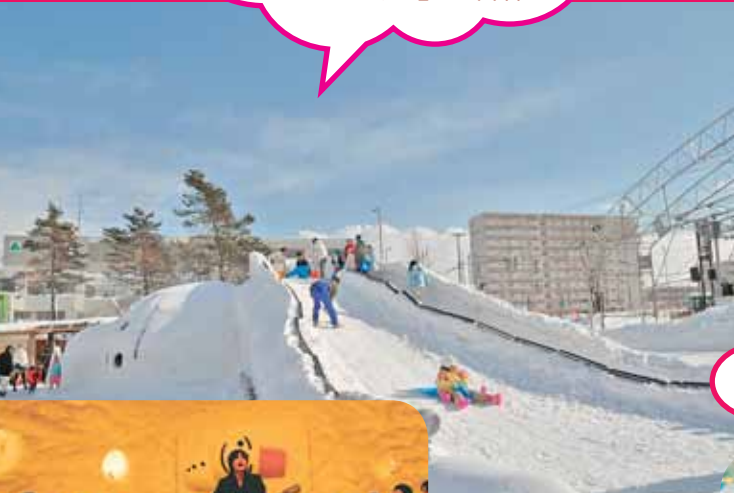
☎95-2400内線228

▼左から順に第1回からのチラシ。



おやすみ雪だるま

「巨大すべり台」と
「かまくら」の合体!



▲中は温かい「かまくら」

▲子どもに大人気の
巨大すべり台!

ステージイベント

YOSAKOIステージなど、楽
しいイベントがいっぱい!



イグルー

雪を切って積み上げたイ
グルーに入ってみよう!

もちまき



雪遊びコーナー

冬を楽しむゲームがたくさん!



▲かるたで、はしゃぐ!

▲雪の上で遊ぼう!

心も体も温まるイベントだよ。親子で
楽しめるファミリーフェスタやアカペラ
フェスティバルで温まろう!

アカペラ フェスティバル

2月6日(土)
午前10時~

会場：サンピアザ劇場

厚別の空に響くハーモニー!

サンピアザ劇場では、声のハーモニー
を主体としたコーラスグループ10数組に
よるアカペラフェスティバルがあります。

開催日時：2月6日(土)
午前10時~(開場午前9時30分)
座席数：255席(途中入退場可)
入場料：無料(直接会場へ)
詳細：地域振興課☎895-2400内線506



冬まつり同時開催!
室内イベントもあるよ

新さつぽろ あつべつの冬は

ファミリーフェスタ

2月6日(土)
午前10時
30分~

会場：厚別区民センター

親子で楽しめる室内イベント!

大人気の木の砂場、絵本
や昔あそび、ハーブティ
コーナーやバルーンア
ート、ジャグリングなどのス
テージ! 家族みんなで楽し
みましょう!



◀バルーンアート

▲木の砂場



開催日時：2月6日(土)
午前10時30分~午後4時
入場料：無料(直接会場へ)
詳細：健康・子ども課子育て支援係
☎895-2400内線507

主な札幌市施設・窓口の一覧

厚別区役所 ☎895-2400(代表)
 厚別保健センター ☎895-1881
 厚別区民センター ☎894-1581
 厚別図書館 ☎894-1590
 厚別消防署 ☎892-2100
 (所在地 厚別中央1の5)
 厚別区土木センター ☎897-3800
 (厚別町下野幌45-39)

各地区のまちづくりセンター
 厚別中央(厚別中央4の3) ☎891-3907
 厚別南(厚別南1) ☎891-1666
 厚別西(厚別西2の3) ☎891-4555
 もみじ台(もみじ台北7) ☎897-6121
 青葉(青葉町3) ☎892-8177
 厚別東(厚別東4の4) ☎897-2885

厚別区からの お知らせ

1月

区役所から
 区役所にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

昔あそびをおもいっきり楽しもう



- ▷内容 羽子板、こま回し、わた菓子作りなど
- ▷日時 1月9日(土)午前10時～午後2時
- ▷会場 厚別区民センター
- ▷費用 無料。直接会場へ

【詳細】 子ども会厚別区事務局 ☎891-8008

チャリティーシニアパソコン教室



- ▷内容 北星学園大学の学生ボランティアスタッフによる指導で、写真入りオリジナルカレンダーを作成
- ▷日時 1月23日(土)午後2時～4時
- ▷会場 北星学園大学 第1情報実習室(大谷地西2)
- ▷対象 60歳以上 ▷定員 20人【先着順】
- ▷費用 500円(さぼーとほっと基金に寄付されます)
- ▷申込方法 1月12日(火)午前9時から電話で

【申込先】 さぼーとほっと基金をささえる会事務局
 (市民自治推進室市民活動促進担当課内) ☎211-2964

国民健康保険から

■保険料の減免

病気や失業、その他の事情により平成21年中の収入が、平成20年中と比較して大幅に減少し、保険料の納付が困難になった方は、申請により減免になる場合がありますので、ご相談ください。

■夜間納付相談(午後8時まで)

日中来庁できない方は、夜間納付相談もご利用ください。

- ▷実施日 1月14日(木)、28日(木)
- ▷場所 区役所1階9番窓口(庁舎東側の時間外出入口からお入りください)

【詳細】 保険年金課 ☎895-2400内線395～397

ワイワイ冬フェスタ in もみじ台



- ▷内容 雪遊びやゲームなど
- ▷日時 1月13日(水)午前10時～11時30分
- ▷会場 熊の沢公園(もみじ台西6)
 ※悪天候時はもみじ台児童会館(もみじ台西6)
- ▷費用 無料。直接会場へ
- ▷その他 乳幼児は保護者同伴、小学生は保護者の同意を得てからご参加ください

【詳細】 健康・子ども課子育て支援係 ☎895-2400内線507

第20回厚別区民バドミントン大会

- ▷日時 1月31日(日)午前9時～午後5時
- ▷会場 厚別区体育館(厚別中央2の5)
- ▷対象 区内に在住または勤務している方(学生を除く)
- ▷部門 ①個人の部=経験年数別の男女別ダブルス
 ②団体の部=6～8名(男女別及び混合ダブルス)
- ▷費用 ①個人の部=1組2,400円
 ②団体の部=1チーム7,000円
- ▷申込方法 1月17日(日)の午後6時～7時に参加費をお持ちの上、直接厚別区体育館へ
- ▷その他 登録料1人300円が別途必要

【詳細】 地域振興課 ☎895-2400内線505

厚別図書館から

■休館のお知らせ

2月4日(木)～15日(月)は蔵書一斉点検のため休館します。

■たのしいお話会



- ▷日時 1月9日(土)、16日(土)、23日(土)午後2時から
- ▷会場 厚別図書館 ▷費用 無料。直接会場へ

【詳細】 厚別図書館 ☎894-1590

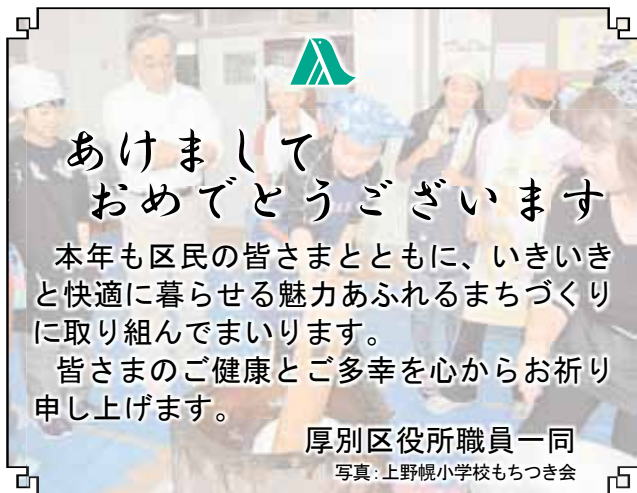


交通安全標語

知らせよう

こまにいますよ

反射材



あけまして
おめでとうございます

本年も区民の皆さまとともに、いきいきと快適に暮らせる魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

厚別区役所職員一同

写真：上野幌小学校もちつき会

男性のための楽々クッキング



▷内容 毎回、煮魚・汁物など簡単な料理3、4品

▷日時 1月27日(水)、29日(金)午前9時30分～午後0時30分。【全2回】

▷会場 厚別保健センター

▷対象 料理初心者の男性

▷定員 20人【先着順】▷費用 無料

▷申込方法 1月12日(火)～19日(火)に電話で

▷その他 エプロン、バンダナ、ふきん、筆記用具

▷申込先 厚別保健センター☎895-1881

胃がん・大腸がん検診

▷実施日 2月9日(火)午前8時45分～10時

▷会場 厚別保健センター▷対象 40歳以上

▷費用 胃がん(バリウム) = 700円、
大腸がん(検便) = 400円

▷申込方法 1月30日(出)までに電話で

▷その他 減免制度あり

▷申込先 札幌市コールセンター☎222-4894

厚別区誕生20周年記念事業 区民交流ノルディックウォーキング大会



▷日時 1月29日(金)午前9時30分～(※悪天候時は中止)

▷集合場所 厚別区役所正面玄関

▷コース 旧馬場農場サイロ、陽だまりロード、上野幌公園などを巡る約4km

▷定員 50人【先着順】▷費用 無料

▷申込方法 1月12日(火)午前9時から電話で

▷持ち物 タオル、飲み物、帽子、履きなれた靴(※ポールは無料で貸し出します)

▷その他 参加者に記念品プレゼント

▷申込先 厚別保健センター☎895-1881

市民健康教育



▷テーマ 歯周病と全身の健康

▷日時 1月21日(木)午後1時30分～3時

▷会場 青葉会館(青葉町3)

▷講師 ヒロデンタルクリニック 院長 鈴木敏人氏すずきとしひと

▷費用 無料。直接会場へ(※駐車場がありません)

▷詳細 厚別保健センター☎895-1881

地域健康教室

▷テーマ 消化器疾患と癌がんの予防について

▷日時 1月27日(水)午後2時～3時30分

▷会場 厚別西会館(厚別西2の3)

▷講師 さっぽろ厚別通内科 院長 杉澤憲氏すぎさわのりこ

▷費用 無料。直接会場へ

▷詳細 厚別保健センター☎895-1881

広告

厚別南地区センターからのお知らせ

【申込先】厚別南地区センター（厚別南7）☎896-3000

■囲碁・将棋大会

▷日時 囲碁 = 1月23日(土)、将棋 = 1月30日(土)午前9時30分～午後3時 ▷対象 中学生以上 ▷費用 無料
▷定員 囲碁 = 30人、将棋 = 24人【先着順】 ▷申込方法 1月12日(火)～15日(金)午前9時～午後5時に電話で

■新春書道展作品募集

▷展示期間 1月12日(火)～27日(水) ▷募集作品 半切(135cm×35cm)以内
▷申込方法 作品を持参の上、1月4日(月)～9日(土)午前9時～午後5時に直接
▷その他 作品搬出は1月28日(木)～30日(土)午前9時～午後5時

■講座のご案内

講座・行事名	開催日	時間	定員	費用
①デジカメ入門	1/26(火)～29(金)	午前10時～正午	20人	受講料2,300円 教材費3,400円
②医療講演会 ～お答えします!薬に関するよくある質問～	1/29(金)	午後2時～3時	なし	無料
③体験講習 ～体のゆがみをなおそう!～	2/2(火)	午前10時～正午	10人	無料
④大人のおはなし会	2/3(水)	午前10時～11時30分	なし	無料

▷対象 ①③④15歳以上(中学、高校生を除く)。②対象制限特になし
▷申込方法 ①1月13日(水)、14日(木)、③1月19日(火)～23日(土)の午前9時～午後5時に電話で【先着順】
②④直接会場へ
▷費用納入 ①受講料は1月15日(金)、16日(土)の午前9時～午後4時に納入、①の教材費は受講日に納入

厚別西地区センターからのお知らせ

【申込先】厚別西地区センター（厚別西4の4）☎896-2000

講座・行事名	開催日	時間	定員	費用
①子ども映画会	1/23(土)	午前10時～11時	なし	無料
②乳製品で簡単和食メニュー	2/5(金)	午前10時～正午	15人	教材費500円
③木の実でおひなさまリースを作ろう!	2/13(土)	午前10時～正午	親子8組	教材費500円

▷対象 ①就学前の子ども(保護者同伴)と小学校低学年。②15歳以上(中学、高校生を除く)
③5歳から小学生までの親子
▷申込方法 ①直接会場へ。②1月22日(金)から、③2月2日(火)からの午前9時～午後5時に電話で【先着順】
▷費用納入 ②③受講日に納入

厚別区民センターからのお知らせ

【申込先】厚別区民センター（厚別中央1の5）☎894-1581

講座・行事名	開催日	時間	定員	費用
①親子クッキング ～恵方巻をつくろう!～	1/30(土)	午前10時30分～午後2時	親子12組	1組1,000円 ※子ども追加1人500円
②女性が楽しむ健康マージャン	2/2(火)～3/30(火) 火【全8回】※2/16除く	午後2時～4時	24人	受講料4,300円 教材費2,000円
③三味線入門講座	2/8(月)～3/15(月) 月【全6回】	午後6時30分～8時30分	15人	受講料3,800円 リース料2,000円

▷対象 ①小学3年生以上の子どもとその保護者。②15歳以上の女性(中学、高校生を除く)
③15歳以上(中学、高校生を除く)
▷申込方法 ①1月12日(火)から、②③1月14日(木)からの午前10時30分～午後6時30分に電話で【先着順】
▷費用納入 ①1月12日(火)～28日(木)、②③1月14日(木)～21日(木)の午前10時30分～午後6時30分に納入





●今月のテーマ●
冬場の下痢にご注意!



冬の下痢は、乳幼児だけではなく大人もかかりやすく、多くはウイルス性の胃腸炎です。原因の「ロタウイルス」「ノロウイルス」が、排せつ物や食物を介して口から入り感染します。発熱と嘔吐が2～3日、下痢は1週間近く続きます。便は水のようになり、1日10回以上出ることもあります。感染力が非常に強いのが特徴です。

アドバイス1
初期

早めに受診!

乳幼児は脱水症を起しやすいので、下痢と嘔吐が始まったら早めに医療機関を受診させましょう。



アドバイス2
お家でのケア

こまめに水分補給!

脱水症になるのを防ぐために、湯冷ましや麦茶、イオン水などでこまめに水分補給をしましょう。おしりがただれるので、きれいにふいた後は乾かしてからオムツなどをはかせましょう。



アドバイス3
家庭内感染予防

手洗いはしっかりと!

ウイルスは下痢が止まった後も1週間、便中に排せつされます。家庭内感染予防のため、洗濯は分けて行い、嘔吐物の処理やオムツ交換の後はよく手を洗いましょう。



～中学生の税についての作文コンクール 入賞者～

札幌市と札幌市納税貯蓄組合連合会などが実施した「中学生の税についての作文」コンクールの入賞作品が決定し、厚別区から16人が受賞しました。おめでとうございます。

◆国税庁長官賞

石岡葉奈さん (厚別北中)

◆札幌国税局長賞

山崎ひかりさん (青葉中)

◆北海道知事賞

大野智絵さん (もみじ台中)

◆札幌市納税貯蓄組合連合会会長賞

定木脩さん、高野美和さん (以上厚別北中)、松下亮介さん (青葉中)、大野由貴さん (もみじ台中)

◆札幌東地区納税貯蓄組合連合会会長賞

長島佑希さん、岩崎誉史さん、池田葉さん、菊地彩日さん (以上厚別北中)、大島洋平さん、佐藤萌花さん、吉宮夏美さん、大広亜海さん (以上青葉中)、東有紗さん (厚別中)

厚別北中



青葉中



もみじ台中



厚別中



広告



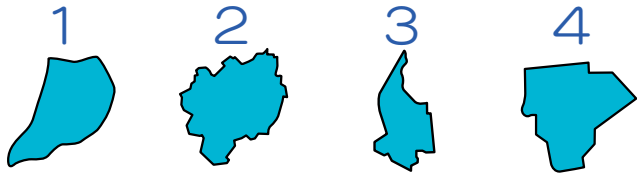
厚別 7

2010-11-広報さっぽろ

ラジオ番組 厚別ふれあい・ほっと・ステーション

▶ 77.6MHz 毎週水曜午前10時45分～

クイズ 厚別区の形はどれ?



ヒント

1～4の選択肢は、厚別区、札幌市、北広島市、江別市の形です。厚別1ページの「厚別の人口・世帯数」のところを見てみましょう。

お正月 あつべつ クイズ



クイズとアンケートに答えて応募しよう!

アンケート

広報さっぽろ末尾8ページは、区ごとに違うことを知っていますか? 厚別区民のページでは、厚別区に愛着を持っていただくため、地域の話題を多く取り上げています。より良い広報活動のため、アンケートにご協力ください。

A. 厚別区民のページで読みたい記事をお選びください。(右の欄から、いくつでも)

B. 写真(携帯電話のカメラなどでも)募集のページがあって、広報誌に掲載されるとしたら?

1. 応募する
2. 応募しない
3. 応募するかもしれない

1. 地域の活動紹介
2. 地域の人紹介
3. 施設の紹介
4. イベント告知
5. 写真のページ

6. 読者参加(投稿など)
7. 割引クーポン
8. 健康・福祉
9. 歴史・文化
10. 育児・子ども

11. 区政・行政
12. 自然・環境
13. 趣味・教養
14. クイズ・遊び

C. 広報ラジオ番組「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」について

1. 番組を聴いたことがある
2. 番組を聴いたことがない
3. 知らなかった

D. 厚別区役所ホームページについて

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない
3. 知らなかった

- ・クイズの答え 1
- ・アンケート
 - A: 1、3、5、7
 - B: 1
 - C: 1
 - D: 1
- ・氏名: 厚別太郎
- ・住所: 厚別区厚別中央1-5
- ・年齢: 20歳
- ・性別: 男

記入例

正解者の中から抽選で、各20人に共通ウイズユーカード(1,100円分)か、歴史資料集「あつべつワールド」を差し上げます。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。賞品は選べません。※アンケート未記入の場合は無効。

締め切り: 1月25日(月)必着

応募方法: はがき、ホームページ、ファクス、Eメール。

左の記入例に沿って必要事項を明記し下記のあて先へ。

はがき: 〒004-8612 厚別区厚別中央1条5丁目 厚別区役所

広報さっぽろ「お正月あつべつクイズ」係

ホームページ: <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

ファクス: 895-2403 Eメール: at.somu@city.sapporo.jp

まちづくり情報館

地域の活動は、市民自治の出発点。厚別区で行われているまちづくり活動や団体などを紹介します。

押しつけない思いやりの活動

—厚別区ボランティア連絡会—

「ボランティア活動は“してあげるもの”ではなく“させてもらうもの” — そんな気持ちを大切に活動しているのが、「厚別区ボランティア連絡会」です。

22団体、約460人が登録し、それぞれの活動をしながら、2カ月に1回、メンバーが活動を紹介し交流するボランティアサロンや研修会などを行っています。11月26日に開催したサロンには、20人が参加し、クリスマスツリーの置物を作りながら、交流を深めました。

ボランティア活動について会長の野口良江さんは「始めるのに特別な資格や能力は必要ありません。肩ひじをはずらさず活動するのが、長



▲ボランティアサロン

▼研修会



く続ける秘訣ひけつです。背伸びをしないで自分のできる事をできる時にする。それで誰かの役に立てたら素晴らしいですよ」とニコリほほ笑みます。

提供する側も受ける側も互いに幸せになれる思いやりの活動「ボランティア」。まずは気軽に、ボランティアサロンへ遊びに来ませんか。

ボランティアサロンのお知らせ

- 内容 川柳の初心者教室と参加者の交流
- 日時 1月28日(木)午前10時30分～正午
- 会場 あつまちルーム(厚別中央2の5 duo-2 4階)
- 申込方法 1月4日(月)から下記へ電話【先着10人】
- 申込先 厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483

参加者募集中

※1月27日(水)、ラジオ番組「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」に厚別区ボランティア連絡会がゲスト出演します。

